



心(こころ)くん

10月号

銀杏

城南小学校だより  
田布施町宿井1039-1  
TEL 52-2559  
FAX 52-2503

【学校教育目標】自立に向けて ともに磨き合う児童の育成

## 実りの秋、地域と共に歩む学校づくり

今年の夏は酷暑が続きましたが、9月中旬の雨を境に、秋の気配が感じられるようになりました。澄んだ青空と爽やかな風、夜には月や虫の音が季節の移ろいを知らせてくれます。田んぼの稲もたわわに実り、秋の風景を楽しめる時期となりました。

10月は、修学旅行、社会見学、陸上記録会、音楽のつどいなど、他校の児童と交流する行事が多く予定されています。ふれあいを通して、よい刺激を受け、視野を広げてほしいと願っています。また、むかし遊び交流会や公民館まつりなど、地域の方々と楽しく交流する機会もあります。むかし遊び交流会には毎年多くの地域の方にご来校いただき、子どもたちは楽しい時間を過ごしています。地域の温かなまなざしに支えられていることを、改めて実感する貴重な行事です。

今年は、児童の地域行事への積極的な参画を促す取り組みの一環として、公民館まつりで缶バッジの販売を行います。山口県では「ふるさと山口の未来を創る担い手の育成」を目指し、「やまぐち PRIDE」のスローガンのもと、学校と地域の連携教育を推進しています。子どもたちが学校行事だけでなく地域の活動にも主体的に関わることで、「城南 PRIDE」が育まれるきっかけとなることを願っています。

SWPBS（学校全体でのポジティブな行動支援）の本格実施から1ヶ月が経ちました。マトリクスに基づく行動目標を軸に、子どもたちの良い行動を積極的に認めることで、行動の変化が見られるようになってきました。「良いところ探し」や「よい行動を映すモニター」の設置なども、子どもたちの意識を高める一助となっています。9月の参観日には多くの保護者の方々に関心を寄せていただき、温かいメッセージが子どもたちの励みとなりました。

保護者アンケートでは、「学校の取り組みは感じられるが、子どもたちの成果はまだ実感づらい」との率直なご意見もいただきました。SWPBSの浸透には時間がかかりますが、教職員だけでなく、保護者や地域の皆様とともに、子どもたちの成長を支える環境づくりを進めてまいります。

10月を迎え、今年度も折り返し地点となりました。実りの秋にふさわしく、子どもたちの成長と地域との絆が一層深まるよう、心をひとつに歩みを進めてまいります。一人ひとりの挑戦が、未来への確かな一歩となることを願っています。

城南小学校のホームページは、右記のQRコードからご覧いただけます。  
「子どもたちの様子」等は随時更新していますので、ぜひご覧ください。

